

- 2025年度（令和7年度）沼津土木事務所所長を務めます望月靖之です。
- 3度目の沼津土木事務所の勤務となりますが、改めて、とても魅力的な地域であると感じています。
- 自然豊かで産業活動も盛ん、富士山、反射炉、ジオパーク、沼津港、FSW、アウトレット、スカイウォーク、温泉、うなぎ、魚、農産物・・・ 魅力は、まだまだあります。
- 沼津土木事務所は、この地域で暮らす6市4町、約61万人の県民のみなさまが、当たり前前の生活を過ごしていただけるように、道路、河川、港湾、砂防など、インフラ行政に取り組んでいます。

▼ 主な事業を紹介します。

道 狩野川第三架橋

- ・ 狩野川を渡る交通の円滑化を図るため、新しい橋を架けます。



川 沼川新放水路

- ・ 沼川、高橋川周辺の浸水被害の軽減のため新しい放水路をつくる工事を進めています。



港 高潮・防災ステーション

- ・ 地震に伴う津波対策として、各港の水門等の自動閉鎖のためのシステム化を行います。



砂 砂防堰堤

- ・ 土石流災害を防ぎ、治水安全度を向上させるため必要箇所での砂防堰堤の整備を行います。



災害 黄瀬川大橋

- ・ 2021年6月に被災した黄瀬川大橋を新しく架けなおす工事を進めています。



高架 沼津駅付近鉄道高架

- ・ 2沼津駅周辺の活性化を目指し、県、市、JRが連携し、鉄道高架事業を進めています。

